



AV レシーバー

RX-A3050/RX-A2050

かんたん設置ガイド

YAMAHA CORPORATION

© 2015 Yamaha Corporation Printed in Malaysia ZQ78640 J

ご使用の前に「取扱説明書」（別冊）の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

本書では、7.1 チャンネルシステムまたは 9.1 チャンネルシステムを設置して、本機で BD/DVD のサラウンド音を再生するまでの手順を案内します。説明には RX-A3050 のイラストを使っています。「RX-A3050 のみ」のように機種が明記されていない内容は、RX-A2050 も共通です。

詳しい説明は、「取扱説明書」をご覧ください。

本書と「取扱説明書」の PDF 版を以下のウェブサイトからダウンロードできます。

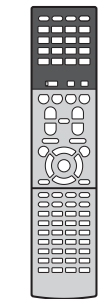
<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>



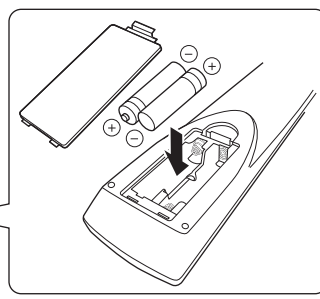
AV SETUP GUIDE

「AV SETUP GUIDE」は AV レシーバーとテレビ、プレーヤーなどの再生機器との接続、スピーカーとの接続や AV レシーバーの設定をわかりやすくガイドするアプリです。詳しくは、App Store または Google Play で「AV SETUP GUIDE」を検索してください。

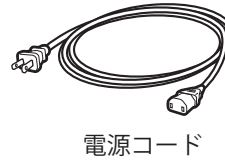
1 本書で使う付属品



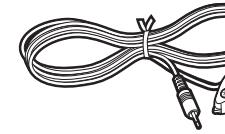
リモコン



単 4 乾電池 (2 本)



電源コード

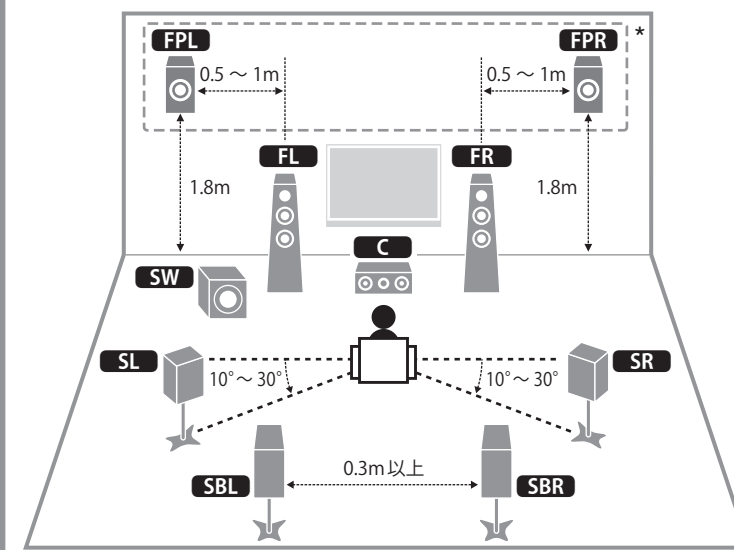


YPAO 用マイク

本書の説明どおりに接続する場合、以下のケーブルを別途ご用意ください。

- ・スピーカーケーブル (スピーカーの本数分)
- ・モノラルピンケーブル (1 本)
- ・HDMI ケーブル (3 本)
- ・ネットワークケーブル (1 本) (ルーターと有線接続する場合)

2 スピーカーを部屋に配置する

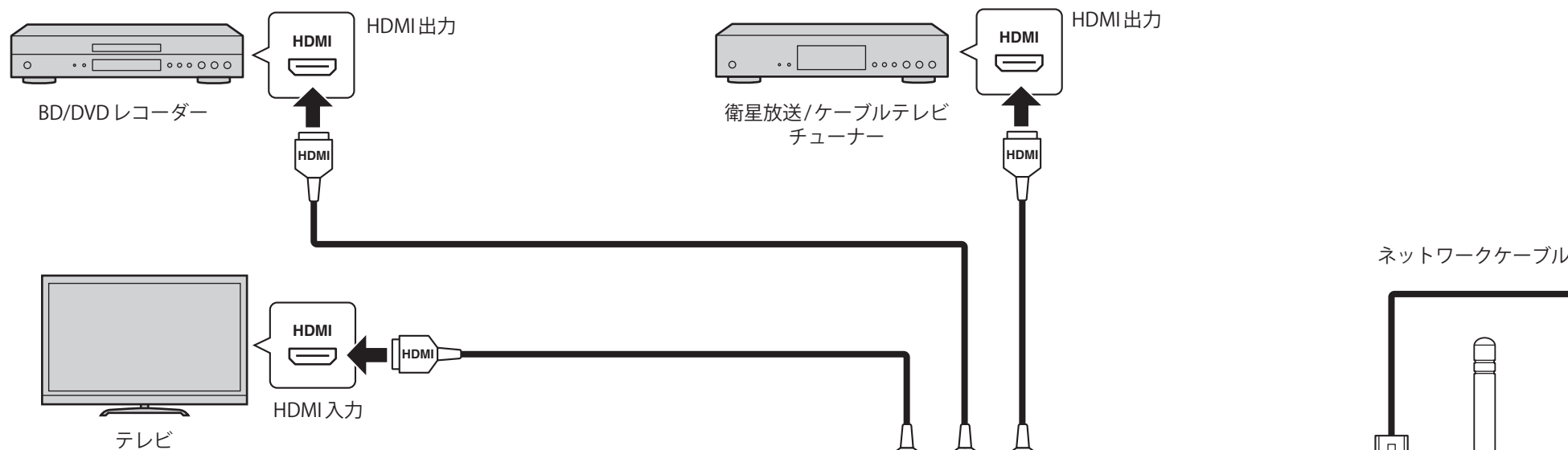


図を参考に部屋にスピーカーを配置してください。

- FL** フロントスピーカー (左)
- FR** フロントスピーカー (右)
- C** センタースピーカー
- SL** サラウンドスピーカー (左)
- SR** サラウンドスピーカー (右)
- SBL** サラウンドバックスピーカー (左)
- SBR** サラウンドバックスピーカー (右)
- FPL** フロントプレゼンススピーカー (左) *
- FPR** フロントプレゼンススピーカー (右) *
- SW** サブウーファー

* 9.1 チャンネルシステム

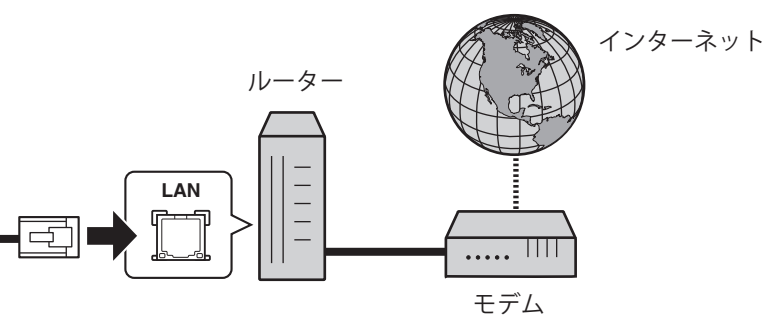
4 外部機器を接続する



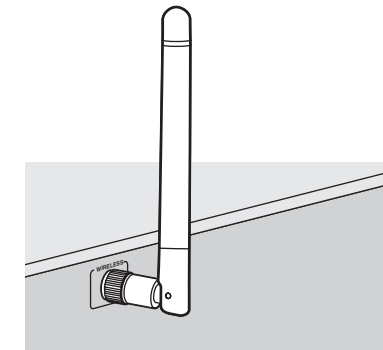
5 ネットワークに接続する

お使いのネットワーク環境に合わせて、**5-1** 有線ネットワーク、または **5-2** 無線ネットワークに接続します。

5-1 有線ネットワーク



5-2 無線ネットワーク

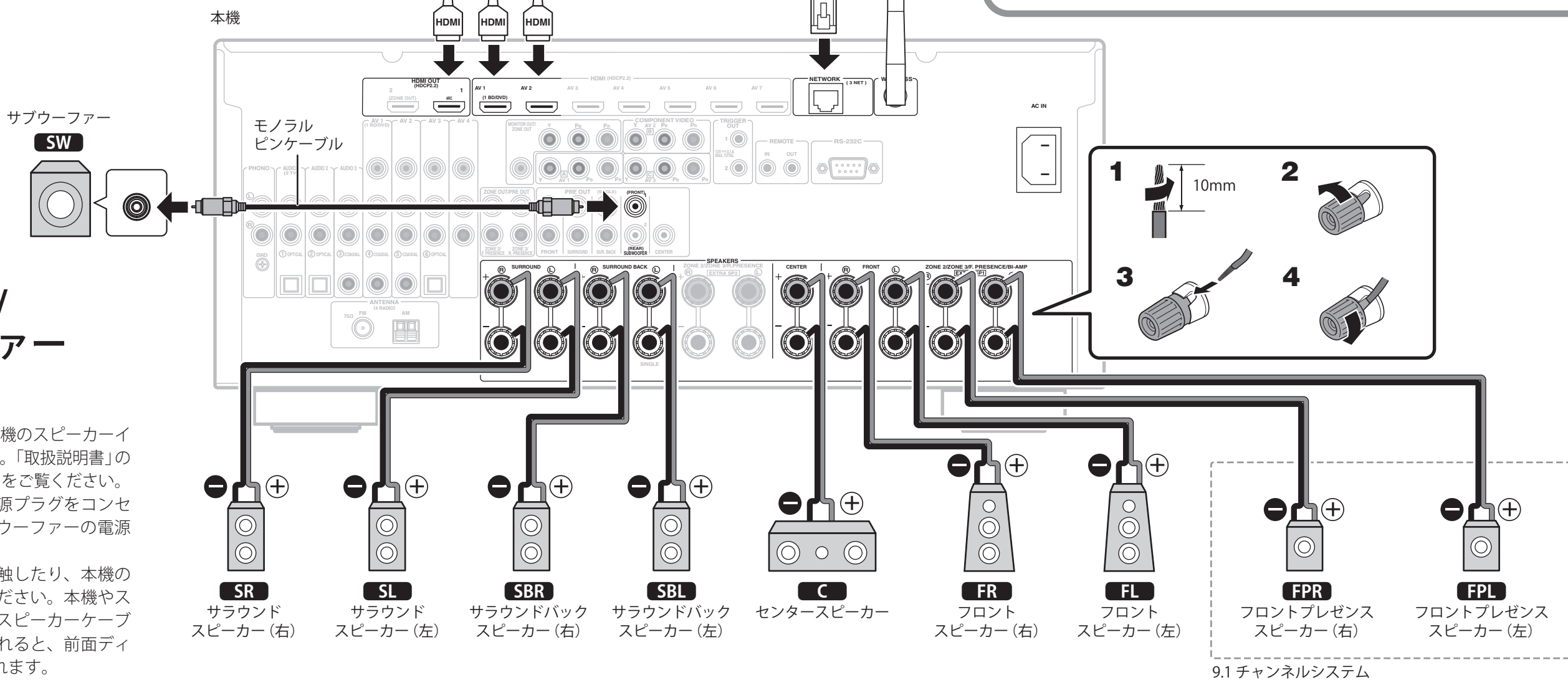


無線アンテナを立てます。
(無線ルーター (アクセスポイント) への接続は、手順 **7** で行います。)

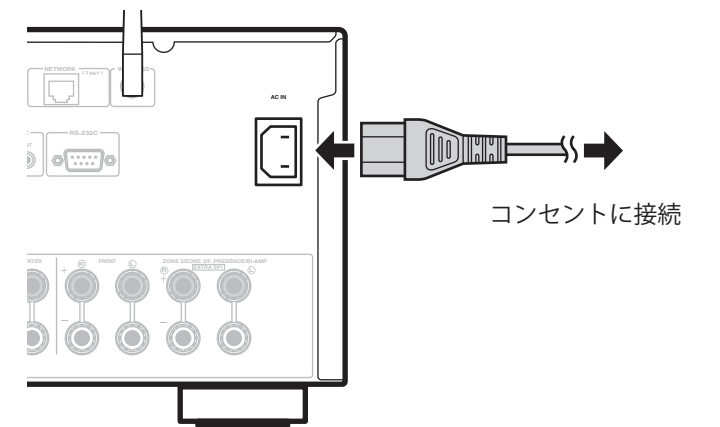
! 無線アンテナに極端な力を加えないでください。破損するおそれがあります。

3 スピーカー/サブウーファーを接続する

- ・ 6 Ω のスピーカーを接続する場合は、本機のスピーカーインピーダンスを「6 Ω MIN」に設定します。「取扱説明書」の「スピーカーインピーダンスを設定する」をご覧ください。
- ・ スピーカーを接続する前に、本機の電源プラグをコンセントから外してください。また、サブウーファーの電源を切ってください。
- ・ スピーカーケーブルの芯線どうしが接触したり、本機の金属部に触れたりしないようにしてください。本機やスピーカーが故障する原因となります。スピーカーケーブルがショートしている状態で電源を入れると、前面ディスプレイに「Check SP Wires」と表示されます。

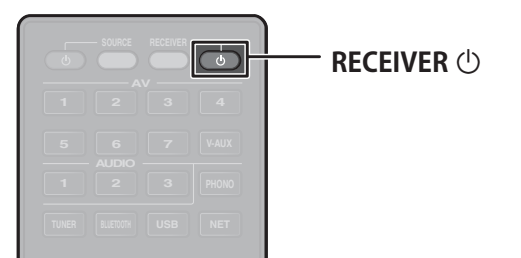


6 電源コードを接続し、本機の電源を入れる

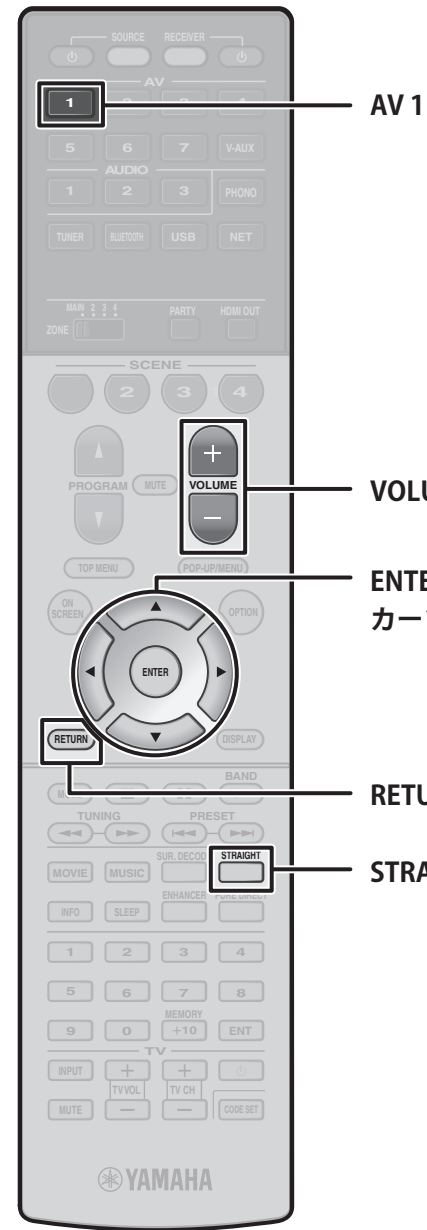


コンセントに接続

- 1** RECEIVER $\odot$ (レシーバー電源) キーで本機の電源を入れる。
- 2** テレビの電源を入れ、テレビ側の入力を本機 (HDMI OUT 端子) からの映像に切り替える。



RECEIVER $\odot$



7 無線ネットワークに接続する

本機とルーターをネットワークケーブルで接続している場合は (5-1)、手順 8 に進んでください。
ご購入後はじめて本機の電源を入れたら、ネットワーク設定画面 7-1 がテレビに表示されます。この画面が表示されるまで数十秒かかることがあります。
(画面に表示されている WAC は、Wireless Accessory Configuration の略です。)

この画面が表示されない場合は、設定メニューから無線ネットワークを設定してください。詳しくは、「取扱説明書」の「10 無線ネットワーク機器に接続する」をご覧ください。

iOS デバイスを使って無線ネットワークに接続するには **A** の方法を、WPS 対応の無線ルーター (アクセスポイント) に接続するには **B** の方法をお試しください。
A B 以外の方法で無線ネットワークに接続する場合は ENTER キーを押し、画面の指示に従ってください。

A iOS デバイスの設定を共有する

お手持ちの iOS デバイス (iPhone/iPod touch) * のネットワーク設定を本機に適用して、簡単に接続することができます。

*iOS7 以降を搭載した iOS デバイスが必要です。

設定を始める前に、お使いの iOS デバイスが無線ルーター (アクセスポイント) に接続されていることを確認してください。

1 画面 7-1 に本機のネットワーク名が表示されていることを確認する。



「*****」に本機のネットワーク名が表示される

2 iOS デバイスの Wi-Fi 設定画面 (新しい AIRPLAY スピーカーを設定) で本機 (ネットワーク名) を選び、「次へ」をタップする。

以降は、iOS デバイスの画面の指示に従って操作します。

B WPS ボタンを使って設定する

無線ルーター (アクセスポイント) の WPS ボタンを押すだけで、簡単に接続することができます。

1 画面 7-1 がテレビに表示されたら RETURN キーを押す。

2 本体前面の INFO (WPS) キーを 3 秒間押し続ける。

前面ディスプレイに「Press WPS button on Access Point」と表示されます。

3 無線ルーター (アクセスポイント) の WPS ボタンを押す。

接続が完了すると、前面ディスプレイに「Completed」と表示されます。



「Not connected」と表示された場合は、手順 1 からやり直さか、別の接続方法をお試しください。

8 スピーカー設定を自動で調整する (YPAO)

付属の YPAO 用マイクを使って、スピーカーの接続や視聴位置との距離を検出し、音量バランスや音色などのスピーカー設定を自動で調整します (YPAO: Yamaha Parametric room Acoustic Optimizer)

YPAO 使用時は次のことにご注意ください。

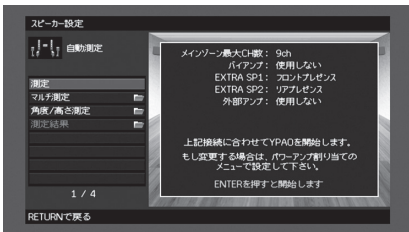
- テレビやスピーカーの接続が終わってから YPAO を実行してください。
- 測定中は大きな音が出力されます。小さなお子様がいらっしゃる場合は十分に配慮ください。
- 測定中は音量を調節できません。

- 測定中は部屋を静かに保ってください。
- 測定中は部屋の後方の隅にとどまり、スピーカーと YPAO 用マイクの間を遮らないようにしてください。
- ヘッドホンは接続しないでください。

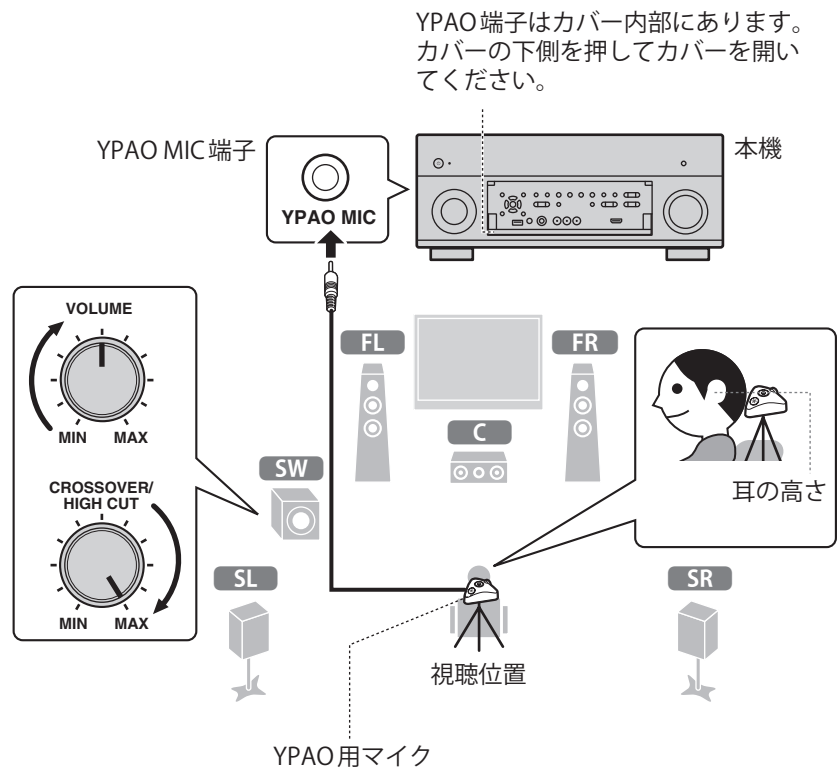
1 サブウーファーの電源を入れ、音量を半分に調節する。クロスオーバー周波数を調節できる場合は最大にする。

2 付属の YPAO 用マイクを視聴位置に置き、前面の YPAO MIC 端子に接続する。

テレビに次の画面が表示されます。



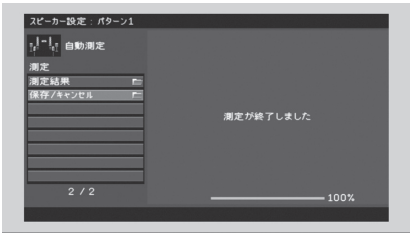
YPAO 用マイクを視聴位置 (耳の高さ) に置きます。三脚などをマイクスタンドとしてお使いください。三脚のネジを使ってマイクを固定できます。



3 測定を始めるには、カーソルキーで「測定」を選び ENTER キーを押す。

10 秒後に測定が始まります。所要時間は約 3 分です。

測定が終わると、テレビに次の画面が表示されます。



エラーメッセージ (E-1 など) や警告メッセージ (W-2 など) が表示された場合は「取扱説明書」の「エラーメッセージ」または「警告メッセージ」をご覧ください。

4 カーソルキーで「保存 / キャンセル」を選び、ENTER キーを押す。

5 カーソルキーで「保存」を選び、ENTER キーを押す。

6 カーソルキーで「はい」(YPAO ボリューム有効) を選び、ENTER キーを押す。

YPAO ボリュームの詳細については、「取扱説明書」をご覧ください。

7 YPAO 用マイクを本機から取り外す。



YPAO 用マイクは、高温になる場所や直射日光が当たる場所を避けて保管してください。

これでスピーカー設定は完了です。

9 BD/DVDを再生する

実際に BD/DVD を再生してみます。
サラウンド感を体感するために、マルチチャンネル音声 (5.1ch 以上) が収録されているディスクの再生をおすすめします。

1 BD/DVD レコーダーの電源を入れる。

2 AV 1 キーを押す。

本機の入力が AV 1 になります。



3 BD/DVD レコーダーで BD/DVD を再生する。

4 STRAIGHT キーを繰り返し押しして「STRAIGHT」を選ぶ。



「STRAIGHT」(ストレートデコード) を選ぶと、ディスクに収録されている各チャンネルの音声があるまま出力されます。本機の音場効果はかかりません。

5 VOLUME キーで音量を調節する。

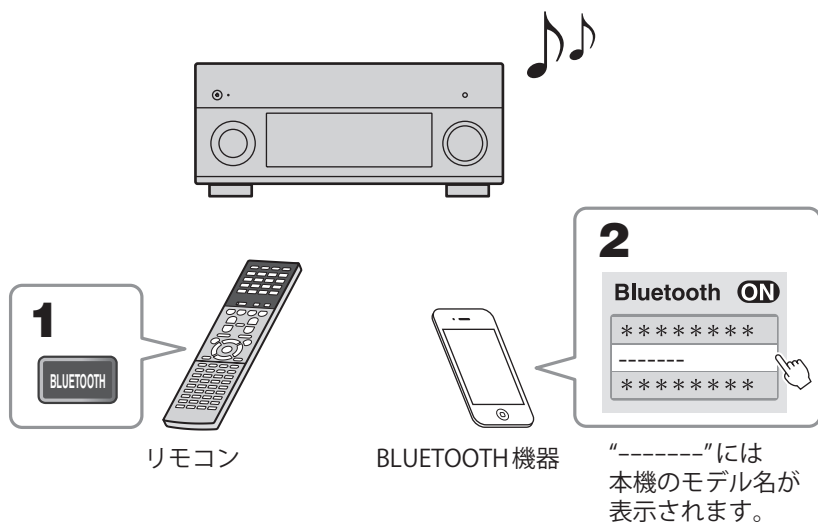


これで基本的な接続と設定は完了です。



フロントスピーカーからしか音が出ない場合や、音の出ないスピーカーがある場合は、「取扱説明書」の「故障かな? と思ったら」をご覧ください。

BLUETOOTH 機器の曲を聴く



1 BLUETOOTH キーを押し、入力を「Bluetooth」に切り替える。

2 お使いの機器の BLUETOOTH 機能をオンにし、使用可能なデバイスのリストから本機を選ぶ。

本機と BLUETOOTH 機器が接続されます。

パスキーを要求された場合は、数字の「0000」を入力してください。

3 BLUETOOTH 機器を操作して曲を再生する。



BLUETOOTH 機能の詳細については「取扱説明書」をご覧ください。